

## 令和5年度活動内容について

太田市社会教育委員会議では、平成19年11月に太田市教育委員会より『健全な「家庭づくり」に対する方策について』の諮問を受け、平成20年6月に毎月第1日曜日を「おおた家庭の日」とすること、家庭での約束事「明るい家庭づくり22か条」の作成などを答申しました。

また、平成20年8月には、太田市教育委員会より『あすの太田っ子を育てる親への提言（三編）の改訂について』の諮問を受け、平成21年8月には答申を出すなど、重要な役割を担っております。

令和5年度の太田市社会教育委員については、新たに加わった委員を含め、2年間の委員委嘱を行い、計13名で活動を行うこととなりました。

活動の方針として「地域の活性化」を挙げ、本会議（10回）や編集委員会（1回）を開催して、本市の社会教育の発展に向けた協議・検討を行い、新たな社会教育の知見を得ることができました。

群馬県、東毛地区での研究大会も開催され、それぞれの研究大会で事例発表を行いました。

その他、関東甲信越静社会教育研究大会へも参加し、社会教育に関する見識を深めることができました。

また、社会教育の更なる充実・発展を図るために編集委員会を行い、「社会教育委員会議だより（第8号）」を作成し、市内小・中・義務教育学校・特別支援学校の児童生徒への配布を行いました。